

社会福祉法人 希望の森 太陽農園

～令和5年9月7日（木）訪問～ 【佐伯市】



太陽農園は、心身に障がいのある利用者に、働く場の提供と社会生活のサポートを行う施設として、平成21年に開設されました。「障がいがあっても人生を楽しめる環境づくり」を目指し、30名の利用者と10名のスタッフが、木工製品や地元の多彩な食材を燻製した商品を製造し販売しています。

懇談では、木工作業と燻製の製造・販売の取組を中心にお話を伺いました。積木の新商品や地元産ウルメイワシなどを使用した燻製製品についてご紹介いただき、太陽農園の製品が、平成28年の熊本地震による受注減などの様々な困難を経て、佐伯市のふるさと納税の返礼品として採用され、最近では日本航空とのコラボ企画も実現するなど、多くの支持を受けるまでに至った経緯をお聞きしました。

また、障がいのある方を取巻く現状をお聞きし、バリアフリーの推進、行政手続きへの支援、介護保険サービスの利用要件緩和などについて、ご要望をいただきました。

障がいのある方が安心して暮らせる社会を作っていくことは自治体の大変重要な役割であり、県も市町村も、そのような社会を目指していくための努力を継続したいとお伝えしました。

対話風景



関連する県の施策

☆事業名：障がい者福祉施設整備事業

事業概要：障がいのある方が地域で安心して暮らせるよう、住まいの場であるグループホームや、日中活動の場である生活介護・自立訓練・就労移行支援・就労継続支援等の障がい福祉サービス事業等を行う社会福祉法人等に対し補助（補助率：3/4（国1/2、県1/4）

予算額：6,332万円

☆事業名：障がい福祉人材確保対策事業

事業概要：障がい福祉分野の人材確保推進のため、障害福祉サービス事業所等の認証制度を創設
予算額：212万円

☆事業名：障がい者工賃等向上支援事業

事業概要：就労継続支援事業所利用者の工賃・賃金向上等を図るため、事業所に対する経営指導や共同受注体制の構築支援等を行うとともに、農業に取り組む事業所に対しては、アグリ就労アドバイザーを派遣し技術力向上を支援
予算額：2,127万円